

# 協同の力、支え合う心

コープかがわの50年の歴史の中で、協同の力を改めて感じた出来事として、「災害支援」があります。人的・物的支援や、募金活動など、全国の生協から想いが集結し、大きな力となりました。支援活動に関わった職員の声をご紹介します。



## 阪神・淡路大震災・東日本大震災 (2011年3月11日)

### 被災地の方々を想い続ける

コープ屋島店長 荻田 泰三さん

阪神・淡路大震災発生から5日目の深夜、トラック140台で神戸へ。当時、副センター長として、参加メンバーを募る際、「こういう時こそ協力したい」という者、「安全の保障は?」と不安を口にする者、ご家族の反対などもあり、緊張感と不安に包まれながら出発したことを覚えています。

東日本大震災では、茨城、宮城へ向けトラックで出発。宿泊先には20の生協がいて、仲間っていいなと再確認しました。みやぎ生協の松島のお店に行くと、パートさんが「店が落ち着いたら家の片付け!」と、お店と地域への想いに胸を打たれました。私にできることは、見て感じたことを伝えていくこと、と、毎年3.11に朝礼で話をします。被災地の大変な日々を想って、今年も募金箱を持ち、呼びかけを行います。



▲みやぎ生協の松島のお店で商品陳列を手伝う様子

#### コープかがわの支援実績 / 東日本大震災

- 支援物資(四国4県)：毛布300枚、おむつ120ケース、インスタント食品3,000食、水900本、灯油70缶、軽油60缶、水用ポリタンク約3,000個など。その他、人的支援、共済訪問活動。
- 東日本大震災募金額の累計(2011年3月~2017年1月末現在) **95,237,673円(義援金含む)** ご支援ありがとうございます。

## 阪神・淡路大震災 (1995年1月17日)

### 困っている時に手を差し伸べてくれる生協

コープ屋島 メイト 植田 明子さん

神戸から高松に引越しをして半年後に起きた「阪神淡路大震災」。神戸の両親に電話をかけてもつながら不安な時に、自宅に配達に来られた共同購入の担当さん(岩佐さん)が、「サンメッセの国際電話が通じやすい」と教えてくれました。その電話で無事を確認することができた時には、本当に嬉しかったです。その後、全国の生協が支援のため神戸に集まり、コープかがわのトラックも向かったと知りました。母から、「コープが荷物をいっぱい積んで来てくれたよ」と聞き、大変な時に手を差し伸べてくれることに感謝でした。

数年後、コープの委員になってほしいと頼まれ、引き受けることにしたのは、助けていただいた恩返しのお気持ちからでした。現在まで様々なかたちで生協と関わっています。あたり前のことに感謝し、困りごとに少しでもお役に立てるよう心掛けています。



▲コープかがわの活動を伝える 四国新聞(1995年1月24日付)

#### コープかがわの支援実績 / 阪神・淡路大震災

- 延べ 573 名の職員がトラック約 140 台で支援活動に参加。
- 支援物資：ポリタンク約 13,900 個、タオル約 8,400 本、飲料水約 278 トン
- 義援金：25,603,495 円
- 愛のバレンタイン募金：2,230,339 円
- コープかがわ 30 周年記念式典費用から 1,000 万円をコープこうべへ。

## 熊本地震 (2016年4月14日)

### 仕事を通じて復興の手助けに

のりひこ 大川共同購入センター 三村 学彦さん

熊本地震の支援活動では、市内東地区をメインに共済にご加入の組合員さん宅を訪問し、給付対象かどうかの確認をして廻りました。「気を付けてね、危険な所も多いから。このお茶を持って行きな」と優しい言葉をかけてもらい、逆に励まされました。「香川からありがとう」と、お見舞金より、訪問したことに涙ぐみながら喜んでくれました。共同購入をご利用の方は、「地震の翌日に商品が届いたのよ」とビックリされていました。お渡ししてきた見舞金はわずかかもしれませんが、喜んでいただいて、これまで共済や生協として行ってきたことに自信が持てました。

町や家がすごい状況の中、必死に農作業をされている農家さんの姿がありました。益城町(ましきまち)のスイカは、香川でも共同購入やお店に出ています。想いをしっかり伝えて、復興の手助けができればと思います。

#### コープ共済連の活動実績 / 熊本地震

- 共済契約者訪問件数：6,875 件(2017年2月6日現在)
- 異常災害見舞金お支払い状況：9,105 件、金額 218,730,000 円
- 共済金お支払い状況：198 件、金額 20,328,750 円



▲全国の生協職員によるCO-OP共済ご契約者訪問の様子

## 2016年度 募金報告

(2016年4月1日~2017年1月末現在)


~温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

**終了** 北海道・岩手連続台風緊急募金 ..... **895,896円**  
北海道・岩手県生協連を通じて、義援金、支援活動費として活用されます。

**終了** 鳥取地震緊急募金 ..... **737,543円**  
鳥取県生活連に送金し、義援金として活用されます。

**継続中** 熊本地震緊急募金 ..... **11,087,619円**  
熊本県に送金し、義援金及びボランティアの活動費として活用されます。

**継続中** 東日本応援募金 ..... **1,121,017円**  
岩手、宮城、福島の前北3県に送金し、ボランティアや仮設住宅での支援活動費として活用されます。

**継続中** 食べて応援募金 ..... **464,070円**  
 岩手、宮城、福島の前北3県で生産・製造された対象商品のご利用1点につき1円を、支援活動(お遍路コープ支援隊など)に活用します。

《組合員さんより》募金いっぱい集まってよかったですね。私も少しでも応援できたのかなと思っています。皆の力ってすごいですね。(琴平町 鈴木さん)

### いわて生協 組合員活動チーム 小野寺様より

いわて生協が仮設住宅の住民を対象に行う「ふれあいサロン」が3,000回開催されたことが地元新聞で紹介されました。四国4県の生協さんからは、お菓子の支援をいただいています。皆さんの応援がなければ続けることはできなかった活動です。ありがとうございます!



▲岩手日報 (2017年2月4日付)